

SEG記録【第6日目 2026年3月20日(金)】 担当:プレゼン6班

時間	コメント	写真
7:00	<p>ボストンに来て2日目の朝食。約4か月間準備してきたプレゼン発表を控え、どこか緊張した雰囲気が漂っていた。</p>	
9:30	<p>最初の訪問先は ハーバード自然史博物館。英語での「Climate Change」に関するワークショップが行われ、生徒からは時間が足りなくなるほど多くの質問が出た。その後は自由行動となり、植物を精巧に模したガラス細工や、さまざまな動物の剥製を見学した。昼ご飯とKarp.Labの研修に向け、地下鉄で移動。みんな道中もプレゼンの練習をするなど発表の準備を頑張っていた。昼食はフードコートで各自がカレーやサンドイッチを食べた。</p>	  

14:00

Harvard Medical School の Yuhan Lee 先生(長年、一高が訪問してきた Jeffrey M. Karp ラボから独立して誕生した研究室)と、所属する学生の方々から研究発表を伺った。生徒からは次々と質問が出て、予定時間を超えるほど活発なやり取りが続いた。Lee 先生の講演後には、記念写真を撮らせていただき、緊張の中にも達成感のある時間となった。続いて生徒の発表。始まるまでは質疑応答を不安がる声もあったが、実際には想定内の質問が多く、落ち着いて答えることができていた。これまでの努力がしっくり形になった瞬間だった。



17:00

研修後は地下鉄を乗り継いでホテル付近へ戻った。アメリカの改札は日本と違い、扉が開いてからでないと次の人がタッチできず、しかも強めにタッチしないと反応しないため、何人かが引っかかっていた。また、安全ゲートがないホームは少し緊張感があった。



18:00

プレゼンが終わり、夕食時にはみんなほっとした表情でリラックスしていた。出された飲み物や食べ物はどれもアメリカサイズで、苦戦しつつも美味しそうに食べていた。

